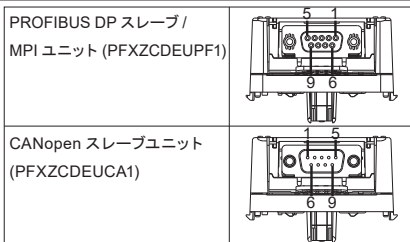
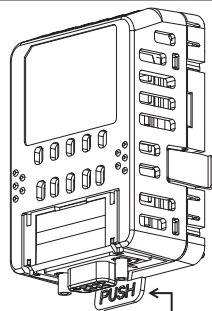


外形図



電気装置の設置、操作、サービス、および保守は有資格者のみが行うことができます。定められた範囲外の使用によって生じた結果については、シュナイダーエレクトリック社あるいは系列会社（以下、シュナイダーエレクトリックと称します）は一切の責任を負いかねます。

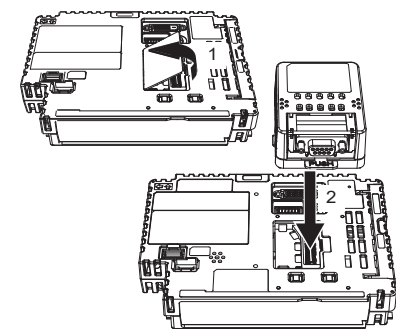
お客様にご使用できません。

同梱物

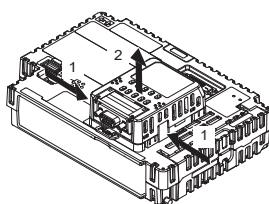
- (1) 外形図に示すフィールドバスユニットのいずれか x 1
 - (2) 取扱説明書 x 1 (本書)
- 品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しております。万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに弊社カスタマーケアセンターまでご連絡くださいますようお願いいたします。

取り付け

< 取り付け >



< 取り外し >



本書の記載事項はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。
Copyright © 2017.12 Schneider Electric Japan Holdings Ltd.
All Rights Reserved. EAV77205 04

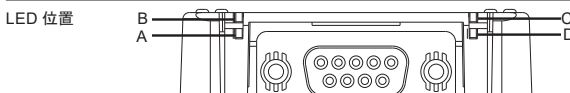


Printed in

ピンアサイン表

PROFIBUS DP/MPI インターフェイス D-Sub 9 ピンソケットコネクタ (#4-40 UNC)				CANopen インターフェイス D-Sub 9 ピンプラグコネクタ (#4-40 UNC)			
ピン番号	信号	方向	内容	ピン番号	信号	方向	内容
1	NC	-	未接続	1	NC	-	未接続
2	NC	-	未接続	2	CAN_L	入出力	CAN_L バスライン
3	RxD/TxD+	入出力	データ (+)	3	CAN_GND	-	CAN グランド
4	CNTR-P	出力	リピーター制御信号	4	NC	-	未接続
5	GND	-	グランド	5	NC	-	未接続
6	VCC	-	+5 V (終端抵抗用)	6	CAN_GND	-	CAN グランド
7	NC	-	未接続	7	CAN_H	入出力	CAN_H バスライン
8	RxD/TxD-	入出力	データ (-)	8	NC	-	未接続
9	NC	-	未接続	9	NC	-	未接続
Shell	FG	-	フレームグランド	Shell	FG	-	フレームグランド

ステータス LED



PROFIBUS DP スレーブ / MPI ユニット (PROFIBUS DP)

位置	LED 名	色	状態	内容
A	RUN	緑	点灯	正常動作中
B	BF (バス異常)	赤	点灯	設定異常 パラメーター設定異常
			消灯	異常なし
C	SF (システム異常)	赤	点灯	マスター検出不可
			消灯	異常なし

PROFIBUS DP スレーブ / MPI ユニット (MPI)

位置	LED 名	色	状態	内容
A	RUN	緑	点灯	正常動作中

CANopen スレーブユニット

位置	LED 名	色	状態	内容
A	RUN	緑	点灯	動作中
			点灯	ブリンキング プレオペレーショナル状態
			点灯	シングルフラッシュ 停止中
B	ERR	赤	消灯	異常なし
			点灯	バスオフ
			点灯	ブリンキング 設定異常
			点灯	シングルフラッシュ ダブルフラッシュ

注意

- 本製品は SP5000 シリーズボックスモジュールに装着して使用します。ボックスモジュールの型式については、SP5000 シリーズハードウェアマニュアルを参照してください。
- PROFIBUS DP スレーブ / MPI ユニットでは、ご使用の画面作成ソフトウェアにて PROFIBUS DP 通信と MPI 通信の切り替えが可能です。
- ステータス LED の状態については、該当するフィールドバスユニットのハードウェアマニュアルを参照してください。
- 本製品を取り付ける際には、カチッと音がするまで押し込み、製品がしっかりと固定されたことを確認してください。
- 本製品を取り外した後は、取り付けの際に外したカバーをボックスモジュールの背面に付け直してください。
- 使用周囲温度：0...60 °C (32...140 °F)
- Class 1, Division 2, Groups A, B, C, D の危険区域での使用に適合しています。
- 汚染度 2 での使用に適合しています。

⚠️ 危険

感電と火災の危険

- SG を使って本製品と接続装置をつなぐ場合は、短絡ループが形成されないようにシステムを設計してください。
 - 接続装置が絶縁されていない場合は、リモート装置に SG をつないでください。
 - 回路を損傷する危険性を小さくするため、信頼性の高い接地接続に SG をつないでください。
- 上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

⚠️ 注意

通信の途切れ

- ポートには過剰な応力がかからないようにしてください。
 - 通信ケーブルはパネルまたは盤内しっかりと固定してください。
 - ジャックスクリーフ付きの D-Sub 9 ピンコネクタを使用してください。
- 上記の指示に従わないと、傷害または物的損害を負う可能性があります。

⚠️ 危険

爆発のおそれ

- 電源と入出力 (I/O) の配線が Class 1, Division 2 の配線方法に従って行なわれているか確認してください。
 - Class 1, Division 2 への適合性を損なうおそれがあるので代替部品は使用しないでください。
 - 電源を遮断するか、危険区域でないことが確認できない限り、装置の切り離しをしないでください。
 - 本製品にコネクタを取り付ける場合、または本製品からコネクタを取り外す場合は、その前に給電を止めてください。
 - 電源、通信、および付属品の接続はポートに過剰な応力がかからないように行ってください。設置場所を決定するときは、振動環境を考慮してください。
 - 電源、通信、および外部のケーブルはパネルまたはキャビネットにしっかりと取り付けてください。
 - 本製品は危険な環境内や Class 1, Division 2, Groups A, B, C, D 以外の場所で使用しないでください。
 - 電源を遮断するか、危険区域でないことが確認できない限り、装置の切り離しをしないでください。
 - 製品ラベルに記載された ANSI/ISA12.12.01 または CSA C22.2 N° 213 証明書を確認して、本製品が危険区域での使用に適合していることを確認してください。
 - シュナイダーエレクトリック製または OEM のコンポーネント、装置、または付属品は、Class 1, Division 2, Groups A, B, C, D の領域での使用に適していることが表示されていない限り、このような場所には取り付けしないでください。
 - 本書で許可されていない方法で本製品を設置、操作、変更、保守、修理したり改造したりしないでください。許可されていない行為は、本製品の Class 1, Division 2 における作動の適合性を損なうおそれがあります。
- 上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

注意

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。